

令和6年度大村市歴史資料館企画展

# 令和6年度 新収蔵品展

会場 歴史資料館 企画展示室 期間 令和6年4月27日(土)～6月16日(日) 10:00～18:00  
作成 大村市歴史資料館

## 書画



荒木十畝画

「老松双鶴」

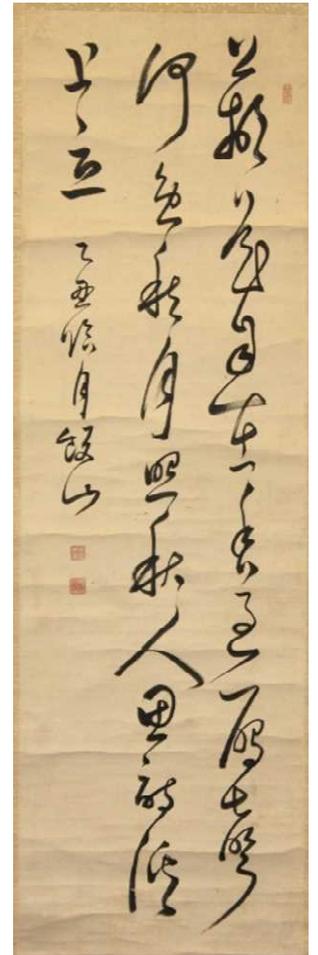
制作年代：大正9年冬



荒木十畝画

「薊花飛翔」

制作年代：近代



松林飯山書

制作年代：慶応元年

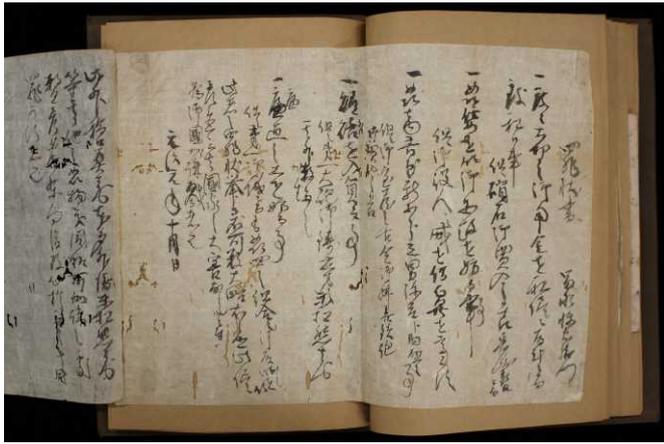
松林飯山は幕末大村藩で活動した「大村藩勤王三十七士」の一人。



荒木十畝画

「春閑」

制作年代：昭和14年頃



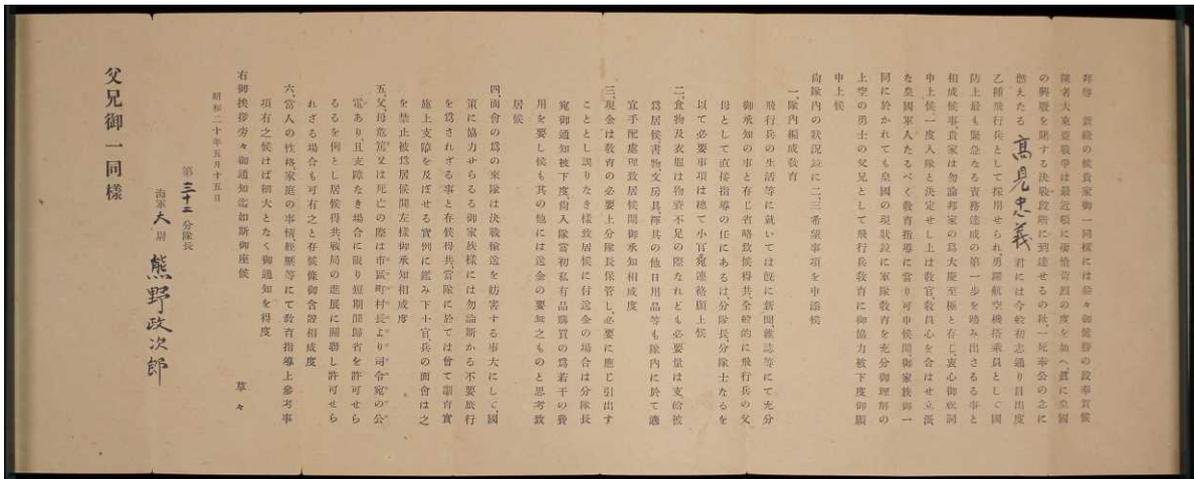
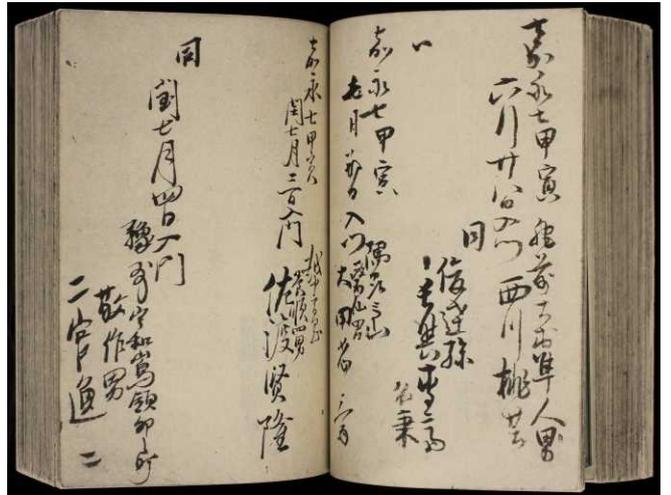
### 大村藩犯科資料 一

制作年代：元治元年 10 月（展示箇所）  
大村藩重役で佐幕派の富永快左衛門が暗殺された時に、市中に張り出された富永の罪状書。

### 「姓名録 適々齋」（複製）

制作年代：江戸時代後期(原本)

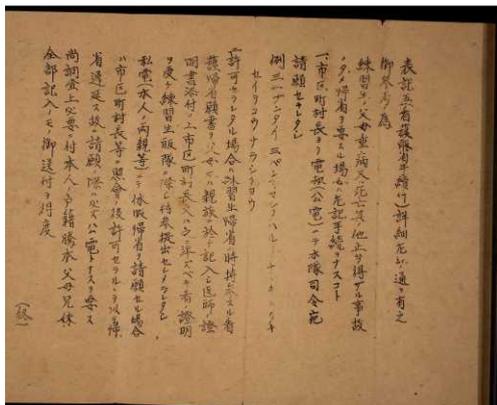
蘭学者・緒方洪庵が大坂に開いた適塾の入門者名簿複製。展示箇所は、大村藩の長与専斎と西川桃芸の入門日の部分。嘉永7年入門。



### 高見米太郎宛熊野政次郎書簡

制作年代：昭和 20 年 5 月 15 日

大村市萱瀬地区出身の高見忠義氏(15 歳)が、海軍乙種飛行兵として奈良海軍航空隊に入隊する際、分隊長から保護者に贈られた入隊手引きのような書簡。



## 刀剣類



刀 銘「源盛次」

制作年代：室町時代カ

刀工・源盛次作成の刀。直刃文、卒塔婆頭の茎尻といった特徴から、筑前の金剛兵衛一派の刀か？



刀 銘「興亜一新満鐵作之/

昭和辛巳春」

制作年代：昭和 16 年春

南満州鉄道株式会社が昭和 10 年から生産した満鉄刀。本来の日本刀と製作方法が異なり、近代製鉄の技術が用いられた。



槍 銘「大村藩林重秀」

制作年代：弘化 3 年春

幕末大村藩の刀工・林重秀が作成した直槍。

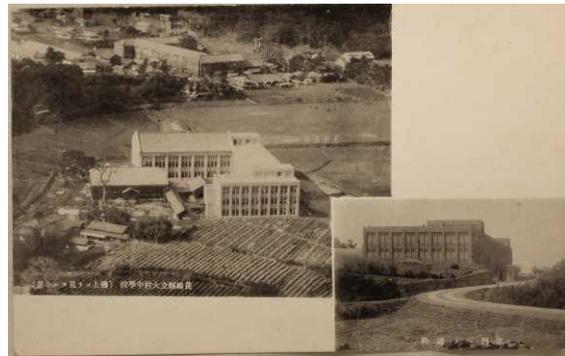
## 写真



大村純英連隊長写真

制作年代：大正 7 年頃

大村家出身の大村純英が、歩兵第 46 連隊の連隊長になった頃の写真。



絵葉書「長崎県立大村中学校機上ヨリ見タル全景」

制作年代：大正 8 年以降



二重馬場の桜と

青年写真

制作年代：近代

## 戦時資料



佐世保海軍下士官兵集会所大村支所の椅子と皿 制作年代：近代



### 戦時貯蓄債券

制作年代：昭和17年10月



### 割増金付

### 戦時報国債券

制作年代：昭和17年12月



### 大東亜戦争特別国庫債券

制作年代：昭和18年10月20日



### 近代貨幣

制作年代：昭和16～22年  
戦中～戦後の物資不足のなか  
で発行された貨幣と、「日本  
国」の国名が最初に使われた  
戦後の貨幣。



### 回生病院水薬瓶

制作年代：近代  
回生病院は大村藩家老浅田  
家屋敷跡に、近代に開院。  
院長の西川茂氏は藩医西川  
家子孫で、長崎原爆被災者  
を病院と屋敷で救護した。